

グリーンスポーツ鳥取

平成14年度総会議事録

日時 平成15年9月28日
場所 湖山西地区公民館 大会議室

出席理事 ニール スミス 中野淳一 寺坂靖史 森原和美(事務員)

委任受取済理事

植田寿人 若林伸也 島田章則 高見剛
中山昇治 本田大策

出席会員

井上康夫 谷尾洋介 国富三郎 横井司朗
中谷聡子 大久保良隆

委任受取済会員

村岡洋次 小浜裕幸 清水一男 松本喜代子
塩谷直文 尾坂英己 神門純一 池田光治郎
福田通宏 池田省治 野田修 米村進哉
山下道子 西上昌男 門脇善和

一般出席者

山根さん 高木利郎 石光孝次 Scott Riordan

1. 開会挨拶

スミス理事長により開会の挨拶があった。

2. 議長選出

正会員の谷尾洋介氏が指名され、異議がなかった為、議長に選出された。

平成14年度事業報告

3. 経過、グリーンフィールド利用報告

スミス理事長より去年の9月から現在までの経過及びグリーンフィールドの利用状況報告があり、県庁との契約に至るまでの過程と芝を活かした様々なイベント活動が活発になっている事が確認された。

整備について

中野理事の説明の主な点が以下の通り

「5月～7月にかけて15,000㎡に夏芝を植えた。8月～9月は雨に恵まれ、苗が10数倍に広がっている。週2回の芝刈りをしてきたので、生育も順調だ。とくに、3月～4月にかけての石拾いには会員だけではなく、地元の方々の多大なるご支援を頂き、滞りなく整備できたことが大きかった。天候にはとても恵まれたように思う。」

EASEフットボールクラブの報告

当クラブの代表寺坂靖史理事より以下の通り報告があった。

「イーズFCは2002年の夏前からクラブチームとして発足した。小・中学校のグラウンド使用が困難だという状況下では、とてもいい条件の中で活動ができたように思う。とくにサッカーの場合は「芝」が魅力だ。4種（小学生対象）は6名でスタートし、現在は33名まで増えた。小学生から中高生社会人のクラブ全体で55名が活動している。」

質疑応答

国富氏からFCの由来及び利用と大会出場予定についての質問があり、FCはフットボールクラブの略として主にサッカークラブで使われており、大会出場に関しては日本サッカー協会の大会（フットサルを含めて）に出場しているとの説明が寺坂理事よりあった。二重登録の質問に対して、出来ないとの回答があった。

3. 会計報告

森原事務局から報告があり、質問が以下の通り

国富氏の質問：公租公課という項目は具体的にどのようなものか
スミス氏より法務局での登録料であるとの回答があった。

5. 会計監査報告

公認会計士であり法人の監事でもある井上康夫氏より監査報告があり、質問がなかった。

特に異議がなく、会計報告及び監査報告が承認された。

6. 理事の異動

初代理事の一人である西川昌孝氏が一身上の都合により辞任の意向を理事長に伝え、それを受理したとスミス理事長から報告があった。

平成15年度事業計画案

7. EASEフットボールクラブの活動計画（寺坂理事）

引き続き芝での練習、回数の少ない練習の利点を活かして、会員増強を図り、能力に応じたチームを作り、大会等試合を増やして、さらにEASEを拡大して行く。

湖山ラグビーフットボールクラブ(KRFC)の活動計画（スミス理事長）

練習は9月半ばからスタートしたばかりで、会員がまだ少ないので、いかに会員を増やして行くかが課題。毎週土曜日の練習が決まっています、ロコミ、ポスター等の方法で会員増加を図って行くつもり。ラグビー協会への登録はチームが出来たときにやる予定。

8. 15年度の活動案

スミス理事長の説明：グリーンフィールドの利用に関しては基本的に住民を中心とした利用者からの提案に対応する。団体等の大人数利用ではEASEやKRFCの練習及びグラウンドゴルフ同好会の練習や大会の定期利用があり、今までの様なイベント等も想定される。個人利用では、地元住民にもっともっと毎日使って欲しい。

整備について、中野理事がやはり利用を増やす事が大事だと説明した。これからは10月初めに一斉石拾い、その後は冬芝の種蒔き、ローラー掛け、肥料散布が予定されている。芝刈りは週1回程度が続く。

9. 15年度予算案

森原事務局から予算案が発表された。

山根氏の質問：収支差額を計上するのはいかなるものか、予備費として計上したらどうかに対して、理事長がその通り変更すると答えた。

国富氏の質問：今年度もまた公租公課が計上されているが1年目だけでは無いか
スミス理事長が理事の変更等に備えて、法務局での登録料として計上してあると説明した。

15年度新役員について、スミス理事長は役員の任期が2年であり、まだ途中なので、現役員で続けると説明した。

異議が無かったので、予算案及び役員継続が承認された。

12. 議長解任

決議事項等が終了した為、議長が解任された。

13. その他

クラーク高校の横井校長より、グリーンフィールドが学校にとっては大変有り難い存在であり、全面協力の約束があった。それにスクールバザー等を企画したい意向も出た。

湖山西地区自治会の久保会長からは、住民のグリーンフィールドに対する理解がまだ足りないのではとの指摘があり、GSTがチラシを作成すれば、町内会や自治会で回覧するとの提案が出た。

これについて、国富氏から「びよんびよんネット」で特集したらどうかとのコメントがあった。

谷尾氏より、定期的に住民との会合を開いたらどうかと言う案が出た。

中野理事が会合も良いけど、例えば、第2土曜日のサッカーやラグビーの練習に参加しているGSTの理事にアイデアを提出するのはどうかと言う案が出た。

14. 閉会挨拶

スミス理事長より、「日本で画期的なプロジェクトであり、鳥取ならではの事業をこれからもっと広く住民に知ってもらい、共に活動して行けるよう前向きに取り組んで行きたいと思う。これを持って総会を閉会する」との挨拶があった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2003年10月18日

議長	谷尾洋介	印
議事録署名人	国富三郎	印
議事録署名人	横井司朗	印
理事長	ニール スミス	印